

大門高校活動報告

◆活動の取り組み状況

①グラウンド除草

6月5日(113名)・10月30日(72名)



②エコキャップ回収

6月から8月

自動販売機や各学年
フロアに回収箱設置



③特別養護老人ホームこぶし園訪問

11月18日(土)(33名)、14時から15時

伝統芸能部による箏演奏

吹奏楽部による演奏

生徒会執行部による紙芝居



④大門駅周辺の清掃

12月11日(23名)

15時から16時



⑤能登半島地震災害募金

1月22日～26日

先生方にも協力していただき、74,944円が集まり射水市長に届けました。

◆後期地域ボランティア委員長

新型コロナウイルスの規制が緩和された今、様々な活動を行うことができ、多くの生徒が参加をしてくれました。特に今年から、老人ホームこぶし園への訪問が可能になり、地域の人との関わりをより感じることができました。1月の能登半島地震では、被災された方々の様子を知り、一刻も早い復興を願い、早急に募金活動を行いました。また、他校と合同の研修会もあり、様々なことを学ぶことができよかったです。

◆今後の抱負

ボランティア活動を通して、人と関わることの大切さを改めて感じました。普段の生活を当たり前と思わず、人を思いやる気持ちを持ち、ボランティア活動に積極的に取り組んでいきたいと思います。